

# 記入例【申請する全ての方】

学校へ提出する年月日を記入してください。

年 月 日

### ※お願い

ボールペン等で記入してください。  
えんぴつやインクが消えるボールペンは使用しないでください。

## 北海道公立高校生等奨学給付金受給申請書

保護者等の氏名を記入してください。  
保護者等がない場合は、生徒本人の氏名を記入してください。 を申請します。

### 【1. 申請者について】

ふりがな	ほっかい いちろう	申請者の電話番号
申請者氏名	北海 一郎	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
申請者住所	〒060-8544 北海道札幌市 <del>北区</del> 中央区北3条西7丁目	
高校生等との関係	親権者 ・ 未成年後見人 本人 ・ その他 ( )	

訂正する場合は二重線で消してください(訂正印の押印は不要です)。

### 【2. 対象となる高校生等について】

ふりがな	ほっかい たろう	生年月日	昭和 平成 令和	〇	年	〇	月	〇	日			
氏名	北海 太郎											
基 在 準 学 日 す 現 在 学 に 校	学校名	北海道〇〇高等学校										
		国立・公立学校 第2学年(年次)										
		学校の種類・課程・学科:高等学校(全日制)										
	学校の所在地	北海	都道府県	〇〇	市区町村	〇〇〇〇						
	在学期間	令和5年4月1日 ~ 現在 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )										
	奨学給付金受給回数	1回(昨年度までに奨学給付金を受給した回数)										
過 去 の 高 等 学 校 等 に お け る 在 学 期 間	学校名	〇〇県立〇〇高等学校	令和4年4月1日 ~令和5年3月31日	学校の種類・課程・学科	高等学校(全日制)	在学中に給付金を受給した回数	なし	1回	2回	3回	4回	不明
		立				<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	学校名			学校の種類・課程・学科		在学中に給付金を受給した回数	なし	1回	2回	3回	4回	不明
						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

別の高等学校等に在学していたことがある場合は、在学期間等を記載してください。

### 【3. 同意事項について】

申請書の提出に当たり、次の事項について同意します。(次の内容を確認の上、□全てにレ印を付けてください。)

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、北海道の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は北海道 全ての項目に該当することを確認の上、レ印を付けてください。 ありません。
- 高等学校、 県民税所得 等の世帯の状況、生活保護の受給状況、道府県教育委員会教育長及び教育局長が必要と認める事項に 同意します。
- 保護者等又は高校生等が、この給付金とその目的を同じくする北海道が実施する次の給付金は給付されていません。  
(1) 高等学校定時制課程教科書給与事業及び通信制課程教科書学習書給与事業  
(2) 北海道アイヌ子弟進学奨励補助制度
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く。))の支弁対象ではありません。

【4 保護者等の収入の状況について】

記入例【生活保護を受給している方】

(1) 生活保護受給世帯の方

・次の内容を確認の上、□にレ印を付けてください。

生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることがわかる証明書を添付します。

※様式第2号又は生業扶助の措置状況が確認できる『生活保護受給証明書』を提出してください。

生業扶助を受給している場合は、以下、記載は不要です。

レ印を付けてください。

以下、記入不要です。

※生業扶助の措置状況が確認できる証明書を添付してください。

世帯の方

てください。

る場合

②	<input type="checkbox"/>	保護者(親権者) 1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により保護者(親権者)が1名の場合、 ・保護者(親権者)が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、保護者(親権者) 1名分の課税証明書を提出する場合 等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人( )名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※ 未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等) 2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成年に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成年に達している場合 等

イ 次の理由により、課税証明書等を提出しません(※添付省略の場合を含む)。

①	<input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため。					
②	<input type="checkbox"/>	<p>就学支援金の申請・届出の際、既に保護者等の課税証明書等を北海道教育委員会に提出している、又はオンライン申請により個人番号を利用し収入状況を登録又は個人番号を登録したため、提出を省略します。</p> <p>※ただし、就学支援金の申請・届出の際、保護者等全員の課税証明書等を提出していない場合(控除対象配偶者の課税証明書等の提出を省略した場合等)は、奨学給付金では省略できませんので提出してください。</p> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>控除対象配偶者課税証明書等提出</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>省略課税証明書担当者確認欄※都道府県担当職員記入欄</td> <td>確認済</td> <td>㊟</td> </tr> </table> <p>☆上記のうち、個人番号を確認できる書類を提出した場合又はオンライン申請により個人番号を利用し収入状況を登録又は個人番号を登録した場合は、次の□に必ずレ印を付けてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 「北海道公立高校生等奨学給付金」に係る事務手続を処理するときに限って、就学支援金の申請・届出の際に提出した個人番号又は税情報等を利用することに同意します。</p>	控除対象配偶者課税証明書等提出	<input type="checkbox"/>	省略課税証明書担当者確認欄※都道府県担当職員記入欄	確認済	㊟
控除対象配偶者課税証明書等提出	<input type="checkbox"/>	省略課税証明書担当者確認欄※都道府県担当職員記入欄	確認済	㊟			

② (2)に該当する場合は、次の内容を確認の上、□にレ印を付けてください。

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。

③ 扶養親族等の状況について（非課税世帯のみ記入してください。）

対象となる高校生等の他に、申請者に扶養されている、基準日現在15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合は、次の欄に記入してください。

扶養親族の状況	続柄	氏名	生年月日	年齢	職業・学校名(学年)等	奨学給付金の申請の有無		課程	備考
						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	

- ※ 対象生徒の他に、扶養する高校生等がいる場合は、奨学給付金の申請の有無欄にレ印を付けてください。
- ※ 対象生徒の他に、扶養する高校生等がいる場合は、課程欄の該当する箇所にレ印を付けてください。
- ※ 扶養状況確認のため、15歳（中学校を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹の健康保険証等の写しを提出してください。
- ※ 健康保険証の世帯主又は扶養者が申請者と異なる場合は、「扶養申立書」を提出してください。

記入例【道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が非課税の方】

※ 早期給付希望者は、就学支援金の申請時にすでに個人番号を提出している場合も、改めて課税証明書の提出が必要になります！

受給し

次のいずれかの該当箇所に必ずレ印を記入してください。  
①～⑥に記載のある方の課税証明書を提出してください。

ア 次の者の課税証明書等を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者(親権者) 2名分 ・生徒が未成年(18歳未満)であり、保護者(親権者を除く。)
②	<input type="checkbox"/>	保護者(親権者) 1名分(親権者が、一時的に離婚、死別等により保護者(親権者)が1名の保護者(親権者)が存在するものの、家庭の事柄等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人( )名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任され ※ 未成年後見人が法人である場合又は財産に管理者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している ・生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、成年に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

◎課税証明書は、  
①「令和5年度道民税・市町村民税(非課税)証明書  
②「令和5年度給与所得に係る市町村民税・道民税特別徴収税額の決定・変更通知書」の写し  
③「令和5年度道民税・市町村民税納税通知書」の写し  
のいずれかを提出してください。

イ 次の理由により、課税証明書等を提出しません(※添付省略の場合を含む)。

①	<input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため。
②	<input type="checkbox"/>	就学支援金の申請時に既に「課税証明書」を提出している場合に省略が可能 就学支援金の申請時に控除対象配偶者の課税証明書の提出を省略した場合は、レ印を記入し課税証明書 控除対象配偶者の課税証明書等提出 <input type="checkbox"/> 省略課税証明書担当者確認欄※都道府県担当職員記入欄 確認済 <input checked="" type="checkbox"/> (印)

☆上記のうち、個人番号を確認できる書類を提出した場合又はオンライン申請により個人番号を利用し収入状況を登録又は個人番号を登録した場合は、次の□に必ずレ印を付けてください。  
 「北海道公立高校生等奨学給付金」に係る事務手続を処理するときに限って、就学支援金の申請・届出の際に提出した個人番号又は税情報等を利用することに同意します。

② (2)に該当する場合は、次の内容を確認の上、□にレ印を付けてください。

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

扶養親族等の状況について(非課税世帯のみ記入してください。)

必ず確認し、レ印を記入してください。

基準日現在15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の兄弟姉妹

扶養親族の状況	続柄	氏名	生年月日	年齢	職業・学校名(学年)等	奨学給付金の申請の有無		課程	備考
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	

- ※ 対象生徒の他に、扶養する高校生等がいる場合は、奨学給付金の申請の有無欄にレ印を付けてください。
- ※ 対象生徒の他に、扶養する高校生等がいる場合は、課程欄の該当する箇所にレ印を付けてください。
- ※ 扶養状況確認のため、15歳(中学校を除く。)以上23歳未満の兄弟姉妹の健康保険証等の写しを提出してください。
- ※ 健康保険証の世帯主又は扶養者が申請者と異なる場合は、「扶養申立書」を提出してください。

【4】

### 記入例【道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が非課税の方】

生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることがわかる証明書を添付します。

次のいずれかの該当箇所に必ずレ印を記入してください。  
①～⑥に記載のある方の課税証明書等を提出してください。

① の内容を確認の上、ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。  
ア 保護者の課税証明書等を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者(親権者) 2名分 ・生徒が未成年(18歳未満)であり、保護者(親権者)が2名存在する場合等
②	<input type="checkbox"/>	保護者(親権者) 1名分(親権者が、一時的に保護者を除く。) ・離婚、死別等により保護者(親権者)が1名の場 ・保護者(親権者)が存在するものの、家庭の事情 する場合等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人( )名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されて ※ 未成年後見人が法人である場合又は財産に関 者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等) 2名分 ・生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成年に達しているが主たる生計維持者が存在する場合等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合等

◎課税証明書は、  
①「令和5年度道民税・市町村民税(非課税)証明書  
②「令和5年度給与所得に係る市町村民税・道民税特別徴収税額の決定・変更通知書」の写し  
③「令和5年度道民税・市町村民税納税通知書」の写し

イ 次の

①	<input type="checkbox"/>	就学支援金の申請・届出の際、既に「課税証明書」等を提出している又はオンライン申請により個人番号を利用し収入状況を登録又は個人番号を登録している場合に省略が可能です。
②	<input type="checkbox"/>	控除対象配偶者課税証明書等提出 <input type="checkbox"/> 省略課税証明書担当者確認欄※都道府県担当職員記入欄 <input type="checkbox"/> 確認済 <input checked="" type="checkbox"/>

就学支援金の申請・届出の際、既に「課税証明書」等を提出している又はオンライン申請により個人番号を利用し収入状況を登録又は個人番号を登録している場合に省略が可能です。

省略の場合を含む)。  
主たる生計維持者のいずれも存在しない場合所得割を課されるだけの収入を得ていないた

就学支援金の申請時に控除対象配偶者の課税証明書の提出を省略した場合は、レ印を記入し課税証明書を添付してください。

☆上記のうち、個人番号を確認できる書類を提出した場合又はオンライン申請により個人番号を利用し収入状況を登録又は個人番号を登録した場合は、次の□に必ずレ印を付けてください。

個人番号関係書類の添付を省略する場合を処理するときに限って、就学支援金を利用することに同意します。

② (2)に該当する場合は、次の内容を確認の上、□にレ印を付けてください。

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。

扶養親族等の状況について（非課税世帯のみ記入してください。）  
基準日現在15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹

必ず確認し、レ印を記入してください。

扶養親族の状況	続柄	氏名	生年月日	年齢	職業・学校名(学年)等	奨学給付金の申請の有無		課程	備考
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	
						<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	

※ 対象生徒の他に、扶養する高校生等がいる場合は、奨学給付金の申請の有無欄にレ印を付けてください。  
 ※ 対象生徒の他に、扶養する高校生等がいる場合は、課程欄の該当する箇所にレ印を付けてください。  
 ※ 扶養状況確認のため、15歳（中学校を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹の健康保険証等の写しを提出してください。  
 ※ 健康保険証の世帯主又は扶養者が申請者と異なる場合は、「扶養申立書」を提出してください。

## 添付書類②【生活保護を受給している方】

### 生活保護受給証明書

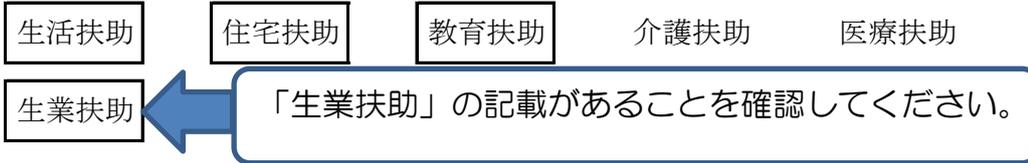
住 所 北海道札幌市中央区北3条西7丁目

世帯主氏名 北海 花子

生 年 月 日 昭和〇年〇月〇日

続 柄	氏 名	生年月日
母	北海 花子	昭和〇年〇月〇日
長男	北海 道男	平成〇年〇月〇日
次男	北海 太郎	平成〇年〇月〇日
三男	北海 次郎	平成〇年〇月〇日

扶助の種類



受給期間

令和3年10月1日 から 令和一一年一一月一一日 まで

使用目的 受給開始日は基準日（令和5年(2023年)7月1日）以前であること。

北海道公立高校生等奨学給付金の申請手続きに使用するため

宛 先 北海 花子 様 証明書の日付は基準日（令和5年(2023年)年7月1日）以降であること。

上記の世帯は生活保護法による保護を受給していることを証明する。

令和5年(2023年)7月7日  
〇〇市保険福祉部長 〇〇 〇〇

この証明書は社会福祉事務所から取得できる「生活保護受給証明書」の例です。  
必ず、扶助の種類に「生業扶助」が記載されているものを提出してください。  
この証明書が様式第2号（生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による 生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書）のどちらかを提出してください。

所得（市・道民税）証明書

納税義務者 住所  
氏名

添付書類（課税証明書）  
【道民税・市町村民税所得割額が非課税の方】

使用目的：学校関係申請用

平成	年度	合計所得金額	市・民税	道民税	年税額
以下	年分の所得の内訳	所得割額 均等割額	所得割額 均等割額	所得割額 均等割額	年税額
		控除額等の内訳			
		療養・雑損	障害者		
		医療費	寡婦（夫）		
		社会保険料			
		小規模共済			
		生命保険料			
		地震保険料	基礎		¥330,000円
			控除額計		¥330,000円
		扶養親族の内訳	配偶者	扶養数	障害者
			一般 0人	老人 同居 0人	特別障害 同居 0人
			老人 0人	一般 0人	普通障害 0人
			少年 0人	本人該当	

「令和5年度」の証明書が必要です。

こちらの「道民税・市町村民税」のうち「所得割額」が「0円」の方が該当になります。100円以上の金額が記載されている方は奨学給付金の対象者とはなりません。

本書のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日  
札幌市長